

World heritage HIRAIZUMI 世界遺産平泉

平成23年6月、平泉で守り伝えられてきた、平安時代末期に奥州藤原氏が築いた仏教寺院、庭園などの多くの文化遺産が世界遺産に登録されました。

平泉拡大マップ



旅しよう 南いわて



— 観光マップ —

毛越寺 (特別史跡・特別名勝)



二代基術が12世紀中頃から造営に着手、三代秀衡の時代に完成しました。すべての建物は焼失しましたが、浄土庭園と南大門跡などの伽藍遺構がほぼ完全に保存されています。正月20日には、常行堂で修法が行われるほか、法楽として「延年の舞」が奉納されます。平泉駅から徒歩10分

中尊寺 (特別史跡)



初代清衡により12世紀のはじめから四半世紀をかけた造営されました。多くの堂塔などは焼失しましたが、国宝建造物第一号である金色堂をはじめ、建築や絵画など各分野にわたる3,000以上の国宝や重要文化財が現存。境内全域が特別史跡に指定されています。平泉駅から路線バスで4分、巡回バスで10分

金鶏山 (史跡・名勝)



中尊寺と毛越寺のほぼ中間に位置する円すい形の山頂上には経蔵があり、「平泉を守るため真金の鶏を埋めた」とや「北上川まで作業員を並べ、晩で築いた山」となどの伝説が残っています。松尾芭蕉は、「おくのほそ道」の中で「秀衡が跡は田野となりて、金鶏山の形をのぞす」と記しています。平泉駅から徒歩16分

無量光院跡 (特別史跡)



三代秀衡が、宇治平等院の鳳凰堂を模して建立した寺院跡。調査の結果、阿弥陀堂の柱間や翼廊の左右が鳳凰堂より大きくてかつわり、平等院を超えようという意図が感じられます。建物の中心線は西の金鶏山と結ばれており、その稜線上に沈む夕日に極楽浄土をイメージしたと記されています。平泉駅から徒歩8分

観自在王院跡 (特別史跡・名勝)



二代基術の妻が建立したと伝えられる寺院跡。ほぼ完全に残っている浄土庭園の遺構は平安時代に書かれた日本最古の庭園書『作庭記』の作法どおりと考えられています。池の北側に大阿弥陀堂と小阿弥陀堂が設けられていたことから、極楽浄土を表現した庭園と考えられています。平泉駅から徒歩8分

TRAFFIC INFORMATION

航空機を利用	
札幌 (新千歳)	いわて花巻 約1時間
名古屋 (小牧)	いわて花巻 約1時間10分
大阪 (伊丹)	いわて花巻 約1時間20分
神戸	いわて花巻 約1時間30分
福岡	いわて花巻 約1時間45分

新幹線を利用	
【東京駅】	【新潟駅北斗駅】
約2時間3分 (はやぶさ利用)	⇨盛岡駅⇨ 約1時間5分
約2時間41分 (はやぶさ利用)	⇨新花巻駅⇨ 約2時間25分
約2時間34分 (はやぶさ利用)	⇨北上駅⇨ 約2時間33分
約2時間26分 (はやぶさ利用)	⇨水沢江刺駅⇨ 約2時間42分
約1時間54分 (はやぶさ利用)	⇨一ノ関駅⇨ 約2時間47分

一ノ関駅と平泉駅のアクセス	
車	一ノ関駅—平泉駅 8分
バス	一ノ関駅—平泉駅 18分
タクシー	一ノ関駅—平泉駅 15分

高速道路を利用			
約1時間30分 (E4C利用)	花巻南IC (花巻市)	花巻JCT—遠野IC経由で	遠野市
約1時間25分 (E4C利用)	北上IC (北上市、金ケ崎町)	北上JCT—遠野IC経由で	西和賀町
約1時間14分 (E4C利用)	水沢IC (奥州市)		
約1時間09分 (E4C利用)	奥州SIC (奥州市)		
約1時間04分 (E4C利用)	平泉前沢IC (平泉町)		
約59分 (E4C利用)	平泉SIC (平泉町)		
約55分 (E4C利用)	一関IC (一関市)		

南いわての観光と宿泊のお問い合わせ

(一社)花巻観光協会	花巻市葛3-183-1(花巻市交流館内)	(0198) 29-4522
(一社)北上観光コンベンション協会	北上市川岸1-1-8	(0197) 65-0300
(一社)遠野市観光協会	遠野市新穀町5-8	(0198) 62-1333
(一社)一関市観光協会	一関市駅前1	(0191) 23-2350
(一社)奥州市観光物産協会	奥州市水沢西町1-1	(0197) 22-7800
西和賀町観光協会	西和賀町川原40-73-11	(0197) 81-1135
金ケ崎町観光協会	金ケ崎町平泉駅前23-5	(0197) 42-2710
(一社)平泉観光協会	平泉町平泉宇屋61-7	(0191) 46-2110

自動車

区間	距離	所要時間
平泉IC	3.2km	5分
平泉前沢IC	7.1km	6分
平泉SIC	9.6km	8分
一関IC	11.4km	9分
一ノ関IC	11.9km	9分
水沢IC	14.9km	11分
奥州SIC	4.6km	3分
盛岡IC	7.6km	5分
盛岡南IC	3.0km	2分
奥州IC	3.0km	2分
花巻IC	7.2km	5分
花巻南IC	12.8km	8分
花巻JCT	2.7km	2分
花巻JCT	4.1km	3分
花巻南IC	21.6km	17分
小坂IC	8.1km	7分
平泉IC	11.0km	9分
平泉前沢IC	26.1km	20分
奥州SIC	1.2km	1分
平泉IC	3.2km	5分
平泉前沢IC	7.1km	6分
平泉SIC	9.6km	8分
一関IC	11.4km	9分
一ノ関IC	11.9km	9分
水沢IC	14.9km	11分
奥州SIC	4.6km	3分
盛岡IC	7.6km	5分
盛岡南IC	3.0km	2分
奥州IC	3.0km	2分
花巻IC	7.2km	5分
花巻南IC	12.8km	8分
花巻JCT	2.7km	2分
花巻JCT	4.1km	3分
花巻南IC	21.6km	17分
小坂IC	8.1km	7分
平泉IC	11.0km	9分
平泉前沢IC	26.1km	20分
奥州SIC	1.2km	1分

「平泉の文化遺産」関連資産

柳の御所遺跡 (史跡)

古くから藤原清衡の基跡の屋敷跡と伝えられていた場所で、発掘調査によりより古くは後醍醐天皇の御所と見られる。遺物は発見されたことから「高麗」に見える平泉殿 (政府) に該当する可能性が高いとされています。調査成果を基に復元整備が進められ、現在は史跡公園として公開されています。平泉駅から徒歩10分 [地図H-6]

白鳥館遺跡 (史跡)

北上川に囲まれる天然の要害で、安倍氏の弟、白鳥八郎正朝の居所とも伝えられています。中世を通じて北上川交通の要衝であり、遺跡には中世後期の山城跡が良く残っています。また、近年には平泉時代の建物群や手工業生産の跡が発見され、平泉文化を支えた川渡跡とも推定されています。平泉前沢ICから車5分 [地図H-6]

長者ケ原廃寺跡 (史跡)

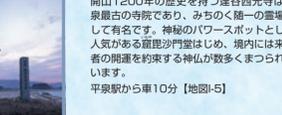
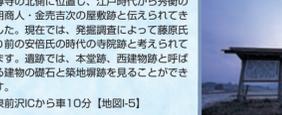
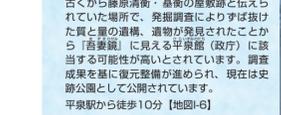
中尊寺の北側に位置し、江戸時代から秀衡の御用商人、金売吉次氏の屋敷と伝えられてきました。現在では、発掘調査によって藤原氏より前の安徳氏の時代の寺院跡と考えられています。遺跡では、本堂跡、西建伽藍と呼ばれる建物の礎石と築地塀跡を見ることができ、平泉前沢ICから車10分 [地図E-5]

達谷窟 (史跡)

開山1200年の歴史を持つ達谷西光寺は平泉最古の寺院であり、みちのくへの霊場として有名です。神秘的「ワースポット」として人気がある窟内には、境内には来訪者の御座る神仏が数多くまつられています。平泉駅から車10分 [地図E-5]

骨寺村荘園遺跡と一関本寺の農村景観 (史跡・重要な文化的景観)

中尊寺所蔵の重要文化財「陸奥国骨寺村荘園」にほぼ近い形で景観が残る遺跡で、その骨「骨寺」と呼ばれた中尊寺経蔵跡の遺構は、境内には来訪者の御座る神仏が数多くまつられています。一関ICから車20分 [地図H-4]



岩手の観光ホームページ
URL <https://iwatetabi.jp>
発行 岩手県南広域振興局経営企画部
〒023-0053 岩手県奥州市水沢大町1-2
TEL 0197-22-2843 FAX 0197-22-3749